

～人材は企業の宝、山形の未来～

令和4年度山形県製造業技術者研修

# 「食品の安全管理技術」

## 募集案内

### 《 参加のおすすめ 》

食品製造業者が消費者や取引先からの信頼を得るためには、社内の品質管理体制を整備することが重要な言うまでもありません。また万が一、自社製品にクレーム等が発生した際には、科学的データに基づいた迅速な対応をとることが必要不可欠となります。

本研修では、食品の品質証明や安全性の評価にかかわる、微生物検査、食物アレルギー検査、異物の鑑別をテーマとして選定しました。企業の現場ですぐに活用していただけることを重視して、検査キットや簡単な器具等を用いた実習を主な内容としています。

本研修を品質管理担当者の育成などに活用していただきたく、ご案内申し上げます。

山 形 県

公益財団法人山形県産業技術振興機構

# 山形県製造業技術者研修 「食品の安全管理技術」課程 募集要項

日 時	第 1 日 令和4年 6月30日 (木) 9:00 ~ 16:30 第 2 日 7月1日 (金) 9:00 ~ 15:00
会 場	山形県工業技術センター 本館3階 講堂 (山形市松栄2-2-1)
講 師	日本細菌検査株式会社 仙台営業所 所長 北奥直樹 氏 一般財団法人 日本食品分析センター 多摩研究所 安全性試験課 上田千聖 氏 山形県工業技術センター食品醸造技術部 開発研究専門員 菅原哲也氏 主任専門研究員 野内義之氏 専門研究員 長 俊広氏 専門研究員 城 祥子氏
受講対象	県内製造企業の技術者等
定 員	15名(申込書先着順)
申込締切	令和4年6月9日(木)
受講料	24,000円
受講手続	別紙受講申込書をFAXしてください。(FAX:023-647-3139) 後日、受講決定通知書と県の納入通知書をお送りします。
納入方法	受講料は、後日送付される受講決定通知書および県の納入通知書が届いてから、納入通知書を添えて所定の金融機関の窓口で納付ください。 なお、納付いただいた受講料は、原則としてお返しできませんのでご了承ください。
修了証書	所定の課程(研修時間70%以上の出席)を修了した方には、修了証書が授与されます。)
申込み・ 問合せ先	(公財)山形県産業技術振興機構 研修課 小林 久美子 軽部 毅靖 〒990-2473 山形市松栄二丁目2-1 (山形県高度技術研究開発センター内) TEL:023-647-3154 FAX:023-647-3139

- 《 製造業技術者研修の受講にあたり、下記事項についてご承知ください。》
1. 受講者が研修施設及び器具等を故意または重大な過失により破損した場合には、その損害については、賠償していただくこととなります。
  2. 研修中に発生した一切の傷病については、県および機構は責を負いかねます。

## —新型コロナウイルス感染防止のためのお願—

受講生の方は、不織布マスク持参のうえ、着用をお願いします。  
その他対策を別添「研修開催に関する新型コロナウイルス感染拡大防止について」  
のとおり、実施しますので、ご理解とご協力をお願いします。  
**感染状況によっては、開催日程・内容の変更、又は中止する場合があります。**

令和4年度

## 「食品の安全管理技術」研修カリキュラム

月日	時間	内容	講師
6/30 (木)	9:00~12:00	講義と実習 1-1 「微生物検査 ①」 検査キットを用いた微生物検査法の解説と実習 1. 一般生菌数 2. 大腸菌群 (検査試料の調製から接種まで)	日本細菌検査(株) 仙台営業所 所長 北奥 直樹 氏
	13:00~16:30	講義と実習 2 「食物アレルギーの検査」 検査キットを用いた食物アレルギー検査の解説と見学 1. 食物アレルギー及びその検査の解説 2. 検査の見学及び実習	(一財)日本食品分析センター 多摩研究所 安全性試験課 上田 千聖 氏
7/1 (金)	9:00~12:00 (休憩)	講義と実習 3 「異物鑑別技術」 各種異物鑑別法の解説と実習 1. 光学顕微鏡観察 (スンプ法など) 2. 材質判定法 (プラスチック、繊維など) 3. 化学分析(カタラーゼ試験など) (各検査法の実習)	山形県工業技術センター 食品醸造技術部 開発研究専門員 菅原 哲也 氏 主任専門研究員 野内 義之 氏 専門研究員
	13:00~14:00	実習 1-2 「微生物検査 ②」 検査キットを用いた微生物検査法の実習 1. 一般生菌数 2. 大腸菌群 (検査結果の判定)	長 俊広 氏 専門研究員 城 祥子 氏

### 『受講生の皆様へ』

- ・実習を行いますので、動きやすい服装でおいで下さい。
- ・筆記用具と計算機をお持ち下さい。

令和4年度 公益財団法人山形県産業技術振興機構 研修事業概要(4月末現在)

※新型コロナウイルス感染症の影響により、予定が大きく変更になる可能性があります。

種別	No.	コース名	研修概要	期日	日数	定員	受講料	事業名	
階層別研修	管理者	1	ものづくり産業マネジメント人材育成研修	ものづくり企業の経営者等を対象に、経済、社会の新たな変革に対応する柔軟な思考力を養成し、多様な社員一人ひとりが、個性を活かしながら主体的に働ける自走型の魅力ある企業づくりを目指す。	9/30 10/5 10/12 10/18 10/26	5日	15	20,000	次世代
	リーダー	2	現場リーダーTWI研修	部下の積極性・意欲を高められるよう現場リーダー層の指導力向上を目指した研修を実施し、企業の組織力の強化を図る。	9/15 9/16	2日	15	5,000	成長分野
	初心者	3	ものづくり人材初級研修	ものづくり産業の基本や産業人の心構えを学ぶことにより、社員の意識向上、離職防止を図る。	6/15 6/16 6/17	3日	15	7,500	成長分野
課題別研修	女性活躍	1	現場リーダースキルアップ研修(女性対象)	女性が現場で活躍していくための課題と対策について女性同士で学び、女性リーダーのモチベーションアップを目指す。	11/15 11/16	2日	15	5,000	成長分野
	発想力	2	発想力・思考力強化研修【募集終了】	事例紹介やワークを通して思考法を学び、ものづくりに必要な「柔軟な発想力」の強化を目指す。	5/17 5/18	2日	15	5,000	成長分野
	ロボット	3	ロボット技術者育成研修(ロボットハンド)	ロボットの操作実習を通じて、ロボットハンド設計技術やワークに応じた把持計画などの専門的なスキルの習得を目指す。	9/7 9/8	2日	16	15,000	ロボット
		4	ロボット技術者育成研修(ロボットビジョン)	ロボットの操作実習を通じて、ロボットの制御プログラムやロボットビジョンの活用などの専門的なスキルの習得を目指す。	11/9 11/10	2日	16	15,000	ロボット
職能別研修	生産管理	1	生産管理研修1,2	(1回目)	8/23 8/24	2日	15	5,000	成長分野
				(2回目)	12/6 12/7	2日	15	5,000	
	2	在庫管理研修	在庫管理の仕掛けと仕組みについて基礎的な知識を学び、問題解決に向けて実践できる手法をケーススタディ等で習得する。	10/19 10/20	2日	20	5,000	成長分野	
	生産技術	3	生産改善研修	お金をかけない実践的な改善手法を学び、他社の現場で実習を行うことで、自社の現場の改善を推進し、高い生産性や品質を生み出す管理能力、改善提案能力を身につける。	7/8 7/14 7/22	3日	20	7,500	成長分野
	品質管理	4	品質管理	品質管理の考え方と実践を具体的な事例を通して学び、自らが中心となって課題解決や改善をしていくことができるレベルを目指す。	6/2 6/9 6/16 6/23	4日	31	24,000	技術者
	5	精密測定技術	精密測定の講義とマイクロメータ・表面粗さ測定機の実習を行うことにより、精密測定技術の基礎を学ぶ。	7/12 7/13 7/14	うち 2日	16	24,000		
	6	製品設計・製造に役立つ金属材料学	金属材料の基礎的な知識、強度試験、硬さ試験、組織観察等の評価方法、材料特性と組織の関係等について学ぶ。	11月	2日	18	24,000		
	7	異物解析技術入門	赤外分光分析装置、走査電子顕微鏡などの分析装置について、原理や機能、試料作製法やデータ解析法等、現場で活用できる知識を学ぶ。	11月	2日	12	24,000		
	8	プラスチック材料の射出成形と物性評価	プラスチック射出成形の基礎、プラスチック材料の機械的特性及び破面観察の基本的な方法を学ぶ。	10月	2日	12	24,000		
	9	清酒製造技術	各県を代表する有力杜氏や技術者を招聘し、技術解説を行っていただくとともに、酒質の変遷や今後の市場動向等について学ぶ。	8月 9月	4日	32	24,000		
	10	食品の安全管理技術	食品製造における管理項目として重要な、①微生物検査、②食物アレルギー検査、③異物鑑別について、現場で活用できる管理技術を学ぶ。	6/30 7/1	2日	15	24,000		
	11	電気製品を設計・製造するために要求されるEMC規格	電気製品を製造・販売するにあたって要求されるEMC規格について、具体的な製品例を交えながら学ぶ。	9月	2日	14	24,000		
	12	工業製品の観察評価技術(置賜)	製品を観察する際に用いられる電子顕微鏡、エックス線検査装置などの機器について、原理や機能、操作方法について実習を含めて学ぶ。	10月	2日	12	24,000		
13	食品の品質管理技術(庄内)	食品製造における管理項目として重要な、①微生物検査、②異物検査、③有害成分混入防止について、現場で活用できる管理技術を学ぶ。	8月	2日	12	24,000			
展示	1	自動車部品ライブラリーの展示	自動車部品ライブラリーの展示及び部品貸し出しの実施 【展示場所:山形県高度技術研究開発センター 玄関展示ロビー】	通年	-	-	-	成長分野	

- ◆ お問い合わせ先 公益財団法人山形県産業技術振興機構 技術部研修課  
〒990-2473 山形市松栄2-2-1 山形県高度技術研究開発センター内  
TEL : 023-647-3154 / FAX : 023-647-3139 / E-mail : info@ypoint.jp
- ◆ 募集案内および応募方法は、おおよそ1か月前に山形県産業技術振興機構ホームページ <http://www.ypoint.jp/> に掲載予定です。
- ◆ 内容、期日、定員等については、新型コロナウイルス感染症、講師都合等により変更になる場合があります。

※事業名 次世代:次世代産業人材育成事業 成長分野:成長分野参入人材育成事業 ロボット:ロボット活用人材育成事業 技術者:製造業技術者研修事業

公益財団法人 山形県産業技術振興機構 行き  
FAX:023-647-3139

FAX受領印

令和4年度山形県製造業技術者研修受講申込書  
「 食品の安全管理技術 」 課程

この申込書は受領後  
折り返しFAXします。

会社名					
所在地	〒 -				
受講者との 連絡担当者	所属		役職		
	ふりがな				
	氏名				
	TEL		FAX		
	E-mail				

受講者1	所属		役職		/	/
	年齢		勤続年数		性別	男・女
	ふりがな					
	氏名					
受講者2	所属		役職		/	/
	年齢		勤続年数		性別	男・女
	ふりがな					
	氏名					

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、感染が疑われる者が出た場合、本申込書を保健所等の  
公的機関に提供する場合がありますので、ご承知おきください。  
※感染状況によっては、開催日程・内容の変更、又は中止する場合があります。